

かぬま市民活動広場事業運営業務委託公募型プロポーザル審査基準

評価の種類	様式	審査項目	評価のポイント	配点	
団体評価	様式2	経営規模の妥当性	経営状況に問題はないか	10	
		専門性	中間支援について、必要なスキルと経験を持つ職員が存在するなど、専門性を有しているか。	20	
		受託実績	中間支援業務に関し、十分な受託実績があるか。	20	
提案評価	様式3	基本的な考え方	市民活動領域を構成する諸要素を適切に捉え現状分析がなされているか。また、人口減少に伴う資源制約などの社会情勢を踏まえてあるべき姿が提案されているか。	30	
			市民活動領域の現状とあるべき姿のギャップを埋めるための、中間支援機関として果たすべき役割が提案されているか。	30	
		職員配置	上記の基本的な考え方に基づき、目指すべき中間支援機能が担保できる人材の配置・育成が提案されているか。	25	
	様式4	業務内容	(1)市民活動に関する相談・助言 提案内容はあるべき姿の実現のための手法として適切か	10	
			(2)市民活動の人材育成 提案内容はあるべき姿の実現のための手法として適切か	10	
			(3)市民活動団体相互の交流事業 提案内容はあるべき姿の実現のための手法として適切か	10	
			(4)市民活動及び団体情報の提供 提案内容はあるべき姿の実現のための手法として適切か	5	
			(5)協働・連携促進に関する業務 提案内容はあるべき姿の実現のための手法として適切か	5	
			(6)広場の利用に関する業務 施設の利用を促進させる具体的な提案がされているか。また、その内容は適切か。利用者の意見、要望、苦情等の受付及びこれらに対応する体制は確立しているか。	5	
			(7)施設の管理運営に関する業務 (8)その他管理業務 印刷機等の利用料金、講座等の参加料の設定やその考え方は適切か？市との連絡調整の頻度や方法について適切か？	5	
			(9)上記の業務以外の特記事項 提案内容はあるべき姿の実現のための手法として適切か	5	
			収支予算計画	管理運営経費は適正に算定されているか。また、収支予算書の内容は適切で、管理運営経費の縮減を図る具体的な提案がされているか。	5
	様式5	見積額	減額率（見積額と委託契約金額の上限額との比較）による点数 【点数】 0点：同額以上1%未満の減額 1点：1%以上5%未満の減額 3点：5%以上10%未満の減額 5点：10%以上の減額 ※小数点以下を四捨五入する ※税込価格で計算する ※限度額を超える場合は審査対象外とする	5	
	合計				200

評価	評価内容	採点基準
A	優秀である	配点×1.0
B	満足である	配点×0.8
C	標準的である	配点×0.6
D	物足りない	配点×0.4
E	劣っている	配点×0.2
F	要求水準を満たしていない	配点×0.0